



10月に開園する親子通園型療育施設「たけのこ園」

この3月、西部保育園東隣に完成しました。

南みのわ 議会だより

3月定例議会

南箕輪村議会 〒399-4592 長野県上伊那郡南箕輪村4825-1
Tel. 0265-72-2104 Fax. 0265-73-9799

CONTENTS

No. 97

2012.5.1 発行

発行責任者 議長 原 悟郎
編 集 議会報編集委員会

- 議会報告 2・4
- 一般質問(質問順に掲載) 5～9
- 議会活動・議会活性化に向けて 10

この議会だよりは、村のホームページからもご覧頂けます。

第1回定例会

可決。陳情2件が提出され継続審査1件と併せ、採択2件、意見書2件が提出されました。

決まりました

	件名	賛成	反対	議決結果
その他	負担付寄付の受納について	9	0	可決
	村道路線の認定（234号線、信州大学東側の中央道沿い）	9	0	可決
	工事請負契約の締結 大芝の湯、大芝荘浴場ろ過機改修、プロポーザルによる随意契約 6352万5000円、株式会社堀建設	9	0	可決
	工事の変更請負契約の締結 デジタル防災行政無線整備工事 請負金額1268万4000円増額、変更後1億3847万4000円	9	0	可決
陳情	最低制限価格の設定に関する陳情（総務文教委員会の審査結果は趣旨採択）	9	0	趣旨採択
	機能性低血糖症に係る国の取り組みを求める陳情（経済厚生委員会の審査結果は採択） ●賛成討論 百瀬…うつ病、統合失調症、慢性疲労症候群などに間違えられやすく「機能性低血糖症」に対する取り組みが必要だ。	9	0	採択
	→意見書の提出	9	0	可決
	子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める陳情 (経済厚生委員会の審査結果は採択) ●反対討論：山口…現在国会でも審議されていない中で時期尚早だ。 百瀬…子どもが確実に学校教育、保育を受けることが出来る仕組みを作ることが必要だ。 ●賛成討論：唐澤…民間に安易に保育を認可すると安上がりな保育に陥る。	6	3 百瀬 丸山 山口	採択
	→意見書の提出	6	3	可決

平成23年度補正予算

別表1

会計別	補正額	補正後の額	会計別	補正額	補正後の額
一般会計（第11号）	2177万円	57億8610万円	水道事業会計（第2号）	収益的収入 支出	-105万円 123万円
同（第12号）繰越明許			資本的収入 支出	-330万円 -1330万円	2億3649万円 2億6785万円
介護保険特別会計（第2号）	-3707万円	7億401万円	下水道事業会計（第3号）	収益的収入 支出	3829万円 -795万円
同（第3号）繰越明許	2220万円	9億9298万円	資本的収入 支出	-8800万円 -4721万円	4億7470万円 5億1537万円
国民健康保険特別会計（第4号）	4088万円	11億5607万円			1億3951万円 3億6869万円
後期高齢者医療特別会計（第2号）	-163万円	9018万円			

平成24年度予算

別表2

会計別	24年度当初予算額	23年度当初予算額	会計別	24年度当初予算額	23年度当初予算額
一般会計	47億7000万円	51億4000万円	上水道事業会計（収益的・資本的収入）	2億6280万円	2億4838万円
介護保険特別会計	7億6398万円	7億1402万円	下水道事業会計（収益的・資本的収入）	7億3580万円	6億9393万円
国民健康保険特別会計	10億8608万円	10億2013万円			
後期高齢者医療特別会計	9377万円	8990万円			

議会報告

平成24年

3月定例会は3月6日から16日までの日程で開かれました。29議案はすべて原案のとおり

3月定例会で

	件 名	賛 成	反 対	議決結果
補専 正決 予処 算分	H23年度一般会計補正予算（第10号） 不適正な事務執行により、補助金を返還したもの。 ●反対討論：久保村…なぜこうなったのか村民がわからない中で、一方的に返還することに反対する。	8	1 久保村	可決
條 例 関 係	村税条例の一部改正 地方税法の一部改正に伴うもの。	9	0	可決
	保育園設置条例の一部改正 南部20、中部10、南原10名増やし、全村定員570→610名にするもの。	9	0	可決
	特別職常勤職員の給与条例の一部改正 上記不正執行の処分として給料減額（H24年3、4月分。村長月額の100分の10、副村長100分の8）	9	0	可決
	特別職常勤職員と非常勤職員の報酬、費用弁償条例の一部改正 特別職報酬審議会の答申をふまえ、村長、副村長の給料減額（月額の100分の3）など	9	0	可決
	介護保険条例の一部改正 基金を取り崩した上での保険料の引き上げ。 ●反対討論：久保村…今回の改定で保険料を大幅に上げることに反対だ。	8	1 久保村	可決
	スポーツ振興審議会条例の一部改正 スポーツ振興法が同基本法に改正されたことに伴うもの。	9	0	可決
	信州大芝高原みんなの森設置条例の一部改正 現在の利用実態に合わせるための改正。	9	0	可決
	暴力団排除条例の新設 H23年9月長野県で排除条例ができ、村としても対処するため。	9	0	可決
	療育施設条例の新設 H24年3月の新施設たけのこ園完成により。	9	0	可決
	地域の自主性、自立性を高める改革推進を図るための法律整備に伴う関係条例の整理	9	9	可決
	水道事業、下水道事業の利益、資本剰余金の処分等に関する条例の新設	9	0	可決
補正予算関係	平成23年度各会計補正予算(別表1の各会計)	9	0	可決
(平成 別表24 2年 の度 各会 予算 計)	下記の会計を除いたすべて	9	0	可決
	介護保険特別会計 ●反対討論：久保村…第5期の改定で保険料が20.9%も上がる予算に反対する。	8	1 久保村	可決
	後期高齢者医療特別会計 ●反対討論：久保村…世帯から高齢者を引き離し今回も保険料が上がる。こんな制度は早くやめるべきだ。	8	1 久保村	可決

・平成23年度一般会計補正予算（第9号）は、大芝の湯・大芝莊ろ過器等改修工事6500万円を大芝高原温泉関連施設等整備基金から繰り入れ、1500万円を予備費から支出し、総額を57億6433万円にするもの。（全員賛成）

第1回臨時会は1月26日に開かれました。

第1回臨時会



議会報告

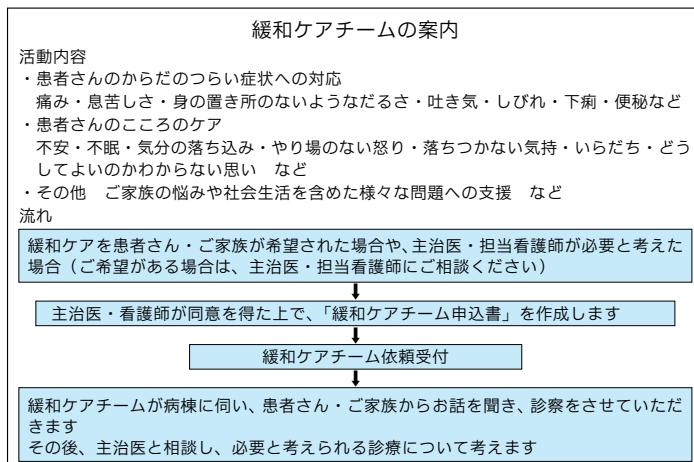
一般質問のその後

平成23年12月定例会の一般質問のその後の経過（村から報告のあったもの）

質問者・質問内容	担当・対応
丸山 豊 ●第4次総合計画の数値目標を見直しする必要は。なぜ人口だけ直さなかったのか。 ●大芝高原総合利用計画をホームページに掲載すべき。	→総務課：平成25年度頃から第5次基本構想、基本計画の素案を策定していかなければならない。その時点で人口予想も策定する。 →産業課：1月末現在、指摘のあった計画ほか9件の計画書をホームページ上で閲覧できるようにした。
百瀬輝和 ●福祉マークを知っていたくために村報に特集を。 ●村報にS Pコードを印刷しては。 ●男女共同参画を宣言しているので、避難所等の取組みなどに女性の意見をもっと取り入れる努力を。 ●日常生活用具給付品目の周知を。 ●緊急医療情報キットの導入を。 ●大芝高原のトイレ改善を。 ●身体障がい者に優しいトイレ、オストメイトトイレも併設できれば。 ●大芝高原の分煙、公園内歩きタバコ禁止条例を。 ●小中学校トイレ改修を。	→総務課：村報2月号に掲載済み。今後も必要に応じて企画する。 →同：現在のSPコードでは作業工程的に難しいため、その技術進歩に併せ検討する。 →同：新年度の防災会議等で自主防災会への参画をお願いする。 →住民福祉課：既存の「障がい者情報」冊子の中に給付品目の一覧表を組み入れ印刷配布していく。 →同：配布対象者等詳細を検討しH24年度予算に計上。消防署とは確認済みだが、詳細を協議する。 →建設水道課：H24年度から公園内の下水道管きょ工事完了後に接続を進めていく。洋式トイレ化も現状スペース内で整備検討する。 →同：H24年度、オストメイト対応に必要な整備と改造方法、費用を検討する。 →同：H24年度から統一デザインによる案内看板設置費用を計上し、予算範囲内で禁煙周知看板設置を進める。 →教育委員会：H24年度予算計上済み。夏休み中に施工予定。
都志今朝一 ●まっくんバスの土日運行を実施しては。	→総務課：新年度に入り地域公共交通会議を開催する予定。学校の夏休み中約1ヶ月の運行を予定している。
山口守夫 ●事業評価はどのような結論になったか。 ●事業評価で検討したことを、住民説明会で住民に評価してもらうことも大事では。 ●村道7号線に歩道設置を。	→総務課：評価シートは府内の総合計画推進委員会で改善案を作成し、同調整委員会と行政評価委員会で検討。H24年度から改善された評価シートを使って作成する。個々の評価結果は担当課で検討した内容を再検討し、H24年度予算に反映できるものは予算計上した。 →同：H23年度の評価終了時、委員会に諮る。「要検討」事業は関係団体と検討する。 →建設水道課：通行量調査を実施し、整備方法について地元区と調整する。
小坂泰夫 ●区組未加入者に意識をもってもらうため、燃えるゴミ収集所をエリアごとに利用者登録制にしては。	→総務課：衛生部長会でそれについて検討していただく。
加藤泰久 ●大芝高原の管理運営について。	→開発公社：4月から一般財団法人としてスタートに向か、従業員の意識改革を図っている。
山崎文直 ●農業集落排水施設いずみ苑の後利用に文化財展示は。	→教育委員会：H25年度改築完了までに具体的な計画を策定。郷土館はH24年度の村公民館の耐震診断結果を踏まえ併せて検討する。
唐澤由江 ●中学校の中間教室、子育て教育支援相談室の扱いについて。学童クラブの人数増への対応は。	→教育委員会：子育て教育支援相談室を中心に連携強化を図る。夏休みなどの長期休み中は一時利用も含め利用者が多いので、隣接する体育館等を活用しながら運営していく。
久保村義輝 ●大芝グラウンドのスコアボードの改修計画は。グラウンドの水たまり解消、内野の改善を。 ●放射性物質の検査を。保育園、学校の環境調査状況と、給食食材の検査要望への対応は。	→教育委員会：3ヵ年計画に計上し、計画的に改修する。使用頻度が少なく最小限の改修とする。 →同：県に依頼し食材の検査を実施し、放射性物質は検出されなかった。H24年度予算に放射線検査機器の購入費用を計上。検査内容は関係者で検討し運用する。

一般質問

問 県下10広域圏で下
から2番目の医師不足と
伊那中病の位置付けは。
村長 平成21年度より
地域医療再生事業が始ま
り、これまでの「病院完結
型」を転換し①伊那中病
は高度救急医療中核病院
として②昭和伊南は2次
救急の機能を維持しつつ、



丸山 豊

補助金不正受給問題について 監査委員の立場

は職員が複数の業務を抱えるが、問題の教訓を生かしチエツク体制のマニュアル化、コミュニケーションなど事務体制強化を図る。③市町村職員や専門分野の研修に参加させ、どう学びどう生かすかを修得させる。④各部署での採用は公募で行う。

り県と協議した。「虚偽文書作成罪」疑われたので弁護士に依頼した。結果は悪質という事ではなく、制度と要綱の理解不足から生じ、担当者間の連携不足が重なった事がによるものだった。

ことはまつたくない。今回の大芝高原敷備事業の人選は当初は公選した。制度が変更されたのに、継続して雇用してしまった事が記



十のうを積み中央道への雨水流入を防止している

責任を明確に再発防止と



久保村 義輝

A photograph of a paved road surface. In the center, there is a large, dark, irregular hole or depression. The road is bordered by a grassy embankment on the left.

国道361号の事
故増で、歩道・ガードレー
ルや側溝蓋が必要では。
村長 死亡事故もあり
原因調査をし対策を立て
たい。歩道設置は毎年要
望し、県も必要性を認め
ているので強く要請する。

雨水排水の方法は 南原の道路排水の
対策はどんな構想か。
村長 地形的にも複雑
なので、専門の業者に調
査を24年度事業で委託す
る。

一般質問

問 燃料高騰で入場料を改定する考えはあるか。

答 周知方法は、現行の回数券は5000円と高く購入しづらい。割安の回数券で平日利用の増も。

問 大芝の湯の休業の周知方法は、現行の回数券は5000円と高く購入しづらい。割安の回数券で平日利用の増も。

答 工事期間は大芝

荘が5日間、大芝の湯は18日間と、当初の想定より短縮できる見通し。あらゆる機会を通じ周知する。開発公社の一般財団法人への移行企画に併せて休業を周知し、回数券の割引販売も行う。

問 協働のむらづくり説明会の集計結果をどう検証しているか。

地区と公民館の大切さ

答 災害時の率直な想と声こそ未加入者に今後の説明会などでしつかり伝えるべき。区、公民館、未加入者、村が協力して難題に取り組むべき。

問 燃料費として追加計上した指定管理料の補正額600万円は、約1万2000人分の入場料に相当する。高騰が続ければ入場料の問題も考えなければならない可能性はある。

答 燃料費として追加計上した指定管理料の補正額600万円は、約1万2000人分の入場料に相当する。高騰が続ければ入場料の問題も考えなければならない可能性はある。

問 H18年水害で公

省の声はまとまっている

か。

答 豪雨災害をきっかけに自主防災会の組織化が進んだ。当時の反省や感想は村報で公開しておらず、集合場所などの改善に生かされている。

問 節水トイレ・充電

施設工事をリフォーム補助金の対象にできないか。

答 載せるべきだつた。

問 加入を強制する

条例(村民要望も多い)は作れないことをなぜ

ている。

半数以上が未加入者への対応策。各区共通の簡易チラシを区ごとの概要に改め、転入手続の際に理解を求めるよう窓口の強化も図っている。

うつ病自殺・地球温暖化・学校教育について



百瀬輝和

問 武道の必修化対応。学校の制服の親の負担は。教育委員長 指導は万全の体制で行っていく。武道場も来年度畠の入れ替え、壁のクッション等改修工事をしていく。

問 地球温暖化都市宣言、環境都市宣言、スマートシティ宣言など発信したい。

答 前向きに検討したい。

問 災害時の率直な想と声こそ未加入者に今後の説明会などでしつかり伝えるべき。区、公民館、未加入者、村が協力して難題に取り組むべき。

答 具体的には決めていない。いろいろ検討せねばと思っている。新エネルギーを取り入れた、村に合った施策を行っていきたい。

問 県の補助対象の内容がはつきりしていない。実践的防災教育総合支援事業の募集要項がまだ明確になつてない。はつきりしたら検討し

答 223組(98.2%)から681件の意見提言を頂いたが、その

答 検討し未加入者

の説明会に生かしたい。

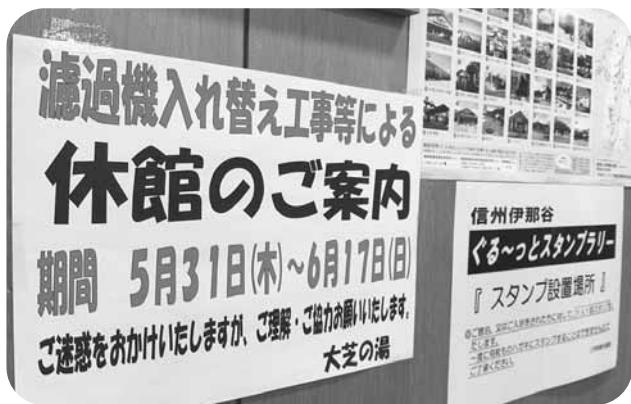


改修が待たれる村体武道場

もっと割安の回数券でリピーターを



小坂泰夫



休館前・割安回数券販売予定。みなさんご利用を

よろしくお願いします。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

大芝の湯

一般質問



153号バイパス開通後 村経済への影響は

山崎文直

問 バイパスの開通後現在の153号の通行量が減り村経済に影響が出るのではないか。活性化を考え、田畠の村道3号線先の天竜川に橋の建設を。

村長 新天竜橋までは供用開始済みで、今回竜東線に到達する。開通前から村には影響が出始めている。道路に大きく影響されるが止むを得ない。

村内は東西線が整備され幹線道路への接続はよくなっている。空き店舗へ会社が移転しており、村も対応している。税金

問 岩手県大槌町に人件費を支援したが、何を学んだか。

村長 村社協を通じて23年度200万円、24年度100万円を助成。町では職員に多くの犠牲者が出ており、現地の方を臨時職員として雇用するよう支援した。支援体制づくりや助け合いのすばらしさを学んだ。長期的な支援をしていきたい。

問 地方自治の意義から国家公務員の給与削減を、地方に適用すべきでない。

村長 総務省は自治体の自主的判断をしている。国と地方の公務員は違うが、他の自治体の動向も見ながら判断していく。

問 子育て支援課新設で教育支援相談室の位置づけは。療育施設職員の保育士のスキルアップ指導を図ってほしい。要保護対策で協議会開催を行どおり教育委員会所管のまま村公民館で業務を続ける。10月開園にむけて専門研修を計画している。虐待事例もあるので協議会は開催を予定。

問 介護予防げんきの事例がある。県と相談

村長 緊急雇用創出は基金188億7千万円余。本年度までの4年間で2万円ほど、ふるさと雇用再生は基金42億5千万円516事業41億5200万円。返還は埼玉県など

面で大きな影響は出ていない。
天竜川への橋梁建設は以前も検討された。理想ではあるが莫大な費用がかかり伊那市と村だけの問題のため、広域連合ではできない。市側は道路整備にも費用がかかり現実的に難しいだろう。



多くの犠牲者が大槌町役場



子育て支援課新設と 療育施設完成



子育て支援課で6保育園の充実を

問 コンプライアンス（遵守・薬をきちんと飲むこと）の欠如、つまり初步的ミス。不正というより不適正では。

村長 結果は村民に迷惑をかけた。二度と間違いをなくし、再発防止のためやつてていく。

問 荒廃農地の解消を図っているか。

村長 遊休農地は15·7haほどで横ばい。担い手をどうするかが課題。まつくんファームなどに期待している。農地・水保全管理支払交付金事業を活用し、共同作業で解消に取り組む考え方もある。農商工の連携を基本に村が支援、橋渡しをしていきたい。

一般質問

新年度予算と 村政運営について



都志 今朝一

に関する事など24年度中に改定する。原子力災害対策編については25年度以降になる計画。

2月

議会日誌（2月から4月の主なもの）

4月

7日●辰野町、箕輪町議会視察	1日●村身体障がい者福祉協会総会
13日●議会全員協議会	●村消防団任命式
14日●上伊那広域水道用水企業団議会	5日●村内小中学校入学式
15日●民生児童委員会との懇談会	6日●交通安全人波作戦
16日●伊那市議会との懇談会	9日●議会全員協議会
17日●伊那消防組合議会全員協議会	10日●村交通安全協会定期総会
20日●議会全員協議会	24日●大芝高原まつり実行委員会
21日●上伊那広域連合議会	29日●村消防団・赤十字奉仕団春季演習
23日●農業委員会との懇談会	
24日●経済厚生常任委員会	
25日●村消防委員会	
26日●議会運営委員会・全員協議会	
27日●JA上伊那との農政懇談会	
28日●村防犯協会全体会議	
29日●JA上伊那との農政懇談会	



交通安全運動に参加しました（交通安全人波作戦4/6）

問 任期最後の予算の重点項目は何か。村政2期目公約の自己評価と最終年度の取り組みは。

村長 現在の経済状況から村税をはじめとした歳入に大きな影響が出ている。財政的に厳しい状況だが、健全財政を維持しながら、村民の皆さん的生活を守る、村民のための予算だ。

引き続き安心安全、子育て・福祉・教育の充実、健康で元気なむらづくり、共生のむらづくり、環境・自然・景観の保全を柱に事業を進め公約実現に全力を挙げる。人口増、定住志向の拡大など、一定の評価があつたと思っている。

新年度は手つかずだつた景観行政団体、地域健康づくりも実施できる見通し。予算全体では財政

調整基金を取り崩すことなく借金もせずに、新たな事業の導入や従来の事業の拡充もできたことに満足を感じた。

防災計画の見直し

問 3・11以後村の防災計画に変化は。デジタル化後の防災無線難聴地区への対応と戸別受信機配備などの考えは。

村長 各課へ現在の地域防災計画書の見直しについて指示し、検討を行ってい

る。組織や名称などの変更や制度改正など伴うもの、避難所や避難場所の見直し、市町村災害時相互応援協定



新しくなった戸別受信機

3月

6日●第1回定期議会開会	6日●第1回定期議会開会
7日●経済厚生常任委員会	7日●経済厚生常任委員会
8・9日●H24予算連合審査会	8・9日●H24予算連合審査会
12日●議会全員協議会	12日●議会全員協議会
14・15日●一般質問	14・15日●一般質問
15・16日●村内小中学校卒業式	15・16日●村内小中学校卒業式
16日●定例議会閉会	16日●定例議会閉会
20日●伊那バイパス開通式	20日●伊那バイパス開通式
21日●伊那環境行政組合議会	21日●伊那環境行政組合議会
22日●伊那消防組合議会	22日●伊那消防組合議会
26日●農業振興地域整備促進協議会	26日●農業振興地域整備促進協議会
27日●村療育施設たけのこ園竣工式	27日●村療育施設たけのこ園竣工式
28日●伊那中央行政組合議会	28日●伊那中央行政組合議会

各団体との懇談会



議会活性化に向けて

クラブの解散等の課題が出され、民

生児童委員と議員互いの連携で地域を支える必要性を強く感じた。

●2月23日、農業委員会とは3つのグループに分かれ

て懇談。村の農業振興の方向付け、

地産地消の取り組み、地域内連携や

基本条例・テレビ中継

議会も村と相談、調整をとりながらH25年度からの放映を検討している。

また両町議会は議会基本条例を昨年制定した。その後の経過、

課題等聞いてきた中で、当議会も条例制定を視野に入れ、検討

していく予定。

村議会は村民とともに活動し、より開かれた議会を目指してい

再放送をしており、町民から一
定の評価を得てること。当

- 1月31日、社協関係者と居宅介護・訪問介護・デイサービス・障がい者福祉の状況、活動報告と意見交換を行った。
- 2月15日、民生児童委員会とは、地区社協や自主防災組織との協力の中で、高齢者福祉を担い、助け合いの精神について考えた。未加入世帯の問題や老人

社協との懇談会

- 土地利用のあり方や地域ブランド化の推進など多くの課題について話し合った。
- 詳しく述べ農業委員会の手確保、分野との連携も図りながら、将来の担い手確保、



153号線バイパス開通式(3/20)

伊那市議会との懇談会

2月16日、伊那市議会との懇談会を行った。

市議会は昨年、市民を集めての議会フォーラムを開催し、この3月には議会基本条例を制定した。住民から見た議会、議員の活動はどの市町村にあっても見えにくいもので、市のフォーラムでも議会、議員に対して大変手厳しい苦言が多く出されたとのこと。

今後、当村議会が進めるそれらについて、わが村民が少しでも納得のいく活動をしていきたい。

編集後記



編集委員 久保村義輝